

平成22年度

事業計画

財団法人 兵庫県体育協会

目 次

	頁
はじめに -----	1
I 共通事項 -----	2
1 役員	
2 加盟団体	
3 職員	
4 理事会等の開催予定	
II 事業別概要	
1 協会事務局事業 -----	3～7
2 兵庫県スポーツ少年団事業 -----	8～9
3 学校給食事業 -----	10～11
4 公の施設の管理運営事業	
(1) 兵庫県立海洋体育館管理運営事業 -----	12～13
(2) 兵庫県立総合体育館管理運営事業 -----	14～16
(3) 兵庫県立文化体育館管理運営事業 -----	17～21
(4) 兵庫県立円山川公苑管理運営事業 -----	22～24
(5) 兵庫県立武道館管理運営事業 -----	25～33
5 健康増進施設の管理運営事業	
(1) 兵庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業 -----	33

はじめに

第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」では、男女総合10位、女子総合10位という結果に終わり、当初の目標であった「天皇杯8位以内入賞」を達成することができず、全国トップレベルまで高まった兵庫の競技力を維持することの難しさを、痛感した。

今年度においても、競技力の維持・向上に努め、第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」においても好成績を収められるよう選手強化に取り組んでいかなければならない。

一方、様々な制度改革が進む中、「公益法人改革三法」が公布され、新公益法人制度への的確な対応が迫られており、当協会として公益財団法人の認定を受けるべく諸準備を進めていく事が必要となっている。

加えて、学校給食用物資の提供については、今一度、衛生管理の徹底や食品検査体制の見直しに取り組むほか、指定管理施設の公募への対応については、県民のニーズに応え当協会の役割等を再検討し、新しい運営体制を築いていくことが必要となっている。

本年度はこうした現状に鑑み、県民スポーツの振興、県民の健康増進を図るための基本方針をつぎのように定め、事務局・施設等が一体となって取り組むこととする。

- 1 選手強化対策事業（はばたけ兵庫推進プラン）を推進し、長期的展望に立った選手の育成・強化やジュニア選手の発掘・育成など、常に高い競技水準の維持・向上に努め、国民体育大会での継続的入賞をめざす。
- 2 競技団体及び生涯スポーツ団体等との協力のもと、市町体育協会と連携し、県民スポーツの振興を図り「元気な兵庫」の実現に向けた取組を進める。
- 3 スポーツ少年団や生涯スポーツ団体等の活動を支援し、兵庫県スポーツ振興行動プログラムの推進と生涯スポーツの普及振興に努める。
- 4 安全・安心な学校給食用物資の提供及び地場産物を活用した物資の開発に努めるほか、「食育」を積極的に支援し、児童生徒の健康の維持増進に寄与する。
- 5 公の施設としての公共性や利用の安定性を確保しつつ、公募に臨む競争力を備えた体育施設等の管理・運営に取り組む。

I 共通事項（平成22年3月1日現在）

1 役員

区分	理事（44人）						監事	評議員
	会長	副会長	理事長	専務理事	常務理事	理事		
現員	1	7	1	2	12	22	3	100

※副会長兼務

2 加盟団体

区分	競技団体	市町体育協会	学校体育団体	合計
団体数	57	41	2	100

3 職員

区分	派遣職員	協会職員	任期付職員	臨時職員	嘱託員	合計
事務局	11	2	0	0	3	16
天王ダムスポーツガーデン	0	0		0	2(2)	2(2)
兵庫県学校給食総合センター	1	7	1	0	5(1)	14(1)
兵庫県立海洋体育館	0	2	1	3	1(1)	7(1)
兵庫県立総合体育館	0	2	4	9	1(1)	16(1)
兵庫県立文化体育館	0	3	0	9	1(1)	13(1)
兵庫県立円山川公苑	2	4	0	2	1(1)	9(1)
兵庫県立武道館	5	1	0	4	2(2)	12(2)
合計	19	21	6	27	16(9)	89(9)

※()は、非常勤嘱託員で内数

4 理事会等の開催予定

会議名	開催予定日	主な協議事項
常務理事会	随時 (年間5回程度実施)	平成21年度事業報告及び収支決算 体育協会被表彰者選考 平成23年度事業計画及び収支予算 他
理事会	6月下旬	平成21年度事業報告及び収支決算 他
	3月下旬	平成23年度事業計画及び収支予算 他
評議員会	6月下旬	平成21年度事業報告及び収支決算 他
	3月下旬	平成23年度事業計画及び収支予算 他

II 事業別概要

1 協会事務局事業

(1) 事業の内容

協会の設立目的に基づき、各種大会・講習会等スポーツに関する行事の実施及び援助等の事業を行うとともに、各事業を円滑に推進するため、諸事業の調整、関係団体との調整等、協会全般に関する事業を統括する。

(2) 重点目標

- ① 選手強化対策事業（はばたけ兵庫推進プラン）を推進し、長期的展望に立った選手の育成・強化やジュニア選手の発掘・育成など、常に高い競技水準の維持・向上に努め、国民体育大会での継続的入賞をめざす。
- ② 競技団体及び生涯スポーツ団体等との協力のもと、市町体育協会と連携し、県民スポーツの振興を図り「元気な兵庫」の実現に向けた取組を進める。
- ③ スポーツ少年団や生涯スポーツ団体等の活動を支援し、兵庫県スポーツ振興行動プログラムの推進と生涯スポーツの普及振興に努める
- ④ 安全・安心な学校給食用物資の提供及び地場産物を活用した物資の開発に努めるほか、「食育」を積極的に支援し、児童生徒の健康の維持増進に寄与する。
- ⑤ 公の施設としての公共性や利用の安定性を確保しつつ、公募に臨む競争力を備えた体育施設等の管理・運営に取り組む。

(3) 具体的事業内容

ア 県民スポーツ振興事業（一部受託事業）

県民総スポーツを目指し、競技スポーツの振興を図るとともに、スポーツグループの育成と組織化を支援し、生涯スポーツの推進を図る。

(ア) 市町スポーツ振興補助事業

対 象：市町体育協会

実施時期：4～3月

場 所：各市町

(イ) 県民体育大会

① 総合開会式

対 象：加盟競技団体

実施時期：5月9日（日）

場 所：県立明石公園陸上競技場

② 各競技別大会

対 象：加盟競技団体

実施時期：4～3月

場 所：県内各地

(ウ) 国際交流事業（日体協受託事業）

対 象：市町体育協会

実施時期：未定

場 所：未定

(エ) スポーツクラブ21ひょうご支援事業（一部補助事業）

県民の豊かなスポーツライフを実現し、スポーツを通じて地域コミュニティづくりや地域の教育力を活用した青少年の健全育成を図るやめ、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の住民が、身近な体育施設などを活用し、様々なスポーツを楽しむことのできる地域住民の自主運営による地域スポーツクラブ（スポーツクラブ21）を支援する。

事業名	対象	実施時期	場 所
クラブアドバイザー派遣事業	全70クラブ	4～2月	県内各クラブ
全県クラブサミット	全クラブ	10月31日	県民会館ホール他
スポーツ交流大会	各地区代表	6月～1月	(未定)
指導者講習会	希望者	(未定)	(未定)
SC21全県連絡協議会	各地区 代表理事	4・6・11・ 3月(年4回)	(未定)
スポーツ情報の提供	—	通年	広域SS（県総体）

イ スポーツ指導者養成事業（一部受託事業）

公認スポーツ指導者の資質の向上と活動を促進するため、指導者研修会や（財）日本体育協会公認指導員養成講習会等を実施する。

(ア) （財）日本体育協会公認スポーツリーダー養成講習会

対 象：公認指導員養成講習会受講希望者、地域のスポーツクラブ等指導者

実施時期：5月29日（土）、30日（日）（予定）

場 所：兵庫県立総合体育館

(イ) （財）日本体育協会公認指導員・上級指導員養成講習会

対 象：実施競技団体指導者

実施時期：4月～1月

場 所：未定

(ウ) 兵庫県スポーツ指導者研修会

対 象：（財）日本体育協会公認スポーツ指導者、兵庫県スポーツ少年団指導者、ひょうごスポーツクラブリーダー講習会修了者、その他県内スポーツ指導者・愛好者

実施時期：年間2回予定

場 所：未定

ウ 国民体育大会等派遣事業（受託事業）

国民体育大会等に本県選手団を派遣する。

(ア) 国民体育大会派遣事業

事業名		対象	実施時期	場 所
第65回	近畿ブロック大会	32競技	6/17～8/29	京都市他
第65回	ゆめ半島千葉国体	2競技	9/ 8～9/17	習志野市（水泳）
		35競技	9/21～9/23	成田市（ゴルフ）
第66回	近畿ブロック大会	1競技	12/4～12	京都市他
	冬季大会	スケート・アイスホッケー	2競技	（未定）
		スキー	1競技	（未定）

(イ) 全国スポーツ・レクリエーション祭派遣事業

事業名：第23回全国スポーツ・レクリエーション祭(スポーツレク祭2010)

対 象：18種目

実施時期：10月16日～19日

場 所：富山県富山市他

エ 強化対策事業（補助事業）

国民体育大会等において、県民の期待に応える成績を収めるとともに、常に高い競技水準を維持・向上するため、強化合宿、指導者養成講習会、研修会等の事業を実施する。

(ア) 組織充実・強化事業

事業名	対 象	実施時期	内 容
競技力向上推進委員会	—	5月・11月	強化対策事業の基本方針の検討
事務担当者会議	国体参加競技団体	2月	強化対策事業の説明等

(イ) 指導者養成事業

事業名	対 象	実施時期	内 容
公認コーチ養成講習会派遣	各競技団体推薦者	4～3月	中央競技団体による講習会への派遣
プロジェクト・1会議	国体各種別コーチ等	6月・9月	国体戦略会議等
競技力向上研修会	加盟団体関係者	12月	講演会、国体顕彰等

(ウ) 選手強化・育成事業

【国体選手強化事業】

事業名	対 象	実施時期	内 容
強化合宿・練習			国体候補選手の強化合宿・練習

強化選手指定	国体参加 競技団体	4～3月	国体で活躍が期待される選手を指定
強化運動部・チーム指定			国体で活躍が期待されるチーム等を指定
県外優秀選手及びチーム招待			優秀選手・チームとの強化練習
指導者招聘			優秀指導者による実践指導
国体支援コーチ派遣			国体への支援コーチの派遣
ドクター・トレーナー等派遣			国体候補選手のサポート・支援

【選手育成事業】

事業名	対象	実施時期	内容
スーパージュニア育成塾	国体参加 競技団体	4～3月	ジュニア選手の強化合宿・練習
ジュニアスポーツ教室			ジュニア選手の育成教室
ゴールデンエイジ・プロジェクト ・スポーツ体験教室 ・ひょうごジュニアスポーツアカデミー			競技の底辺拡大と普及
地域における重点育成競技			地域におけるジュニア育成

【各種団体助成事業】

事業名	対象	実施時期	内容
各種大会助成	17競技団体	4～3月	大会開催費の一部を補助
中・高体連助成	中・高体連	4～3月	指導者研修、強化合宿

(エ) 選手サポート事業

事業名	対象	実施時期	場所等
国体選手の医・科学支援等	国体選手	4～3月	健康調査と二次検診
アンチ・ドーピング研修会	加盟団体	6/27	県民会館(県民ホール)
選手支援	国体候補選手	4～3月	

オ スポーツ関係功労者の表彰

事業名	対象	実施時期	場所
兵庫県体育協会表彰	体育功労者・優秀選手等	2月	兵庫県公館

カ 広報事業

事業名	対象	実施時期
会報「体協ひょうご」発行	県・関係団体	1月

キ 創立80周年記念事業

(ア) 趣旨

(財)兵庫県体育協会は、昭和5年に当時の高橋守雄知事を会長に創立して、平成22年で80周年を迎える。

その間、第2次世界大戦、財団法人化、阪神・淡路大震災、及び(財)兵庫県健康教育公社との統合等、様々な試練と変遷を経るなかにあつて、本県の体

育・スポーツの振興に多大な役割を果たすとともに、平成18年の「のじぎく兵庫国体」で男女総合優勝を果たすなど、競技力の向上に目ざましい成果をあげてきた。

また、本協会の組織は、現在、加盟団体100団体、県学校給食総合センター、県立総合体育館など7施設、職員80人を越えるまでに発展している。

そこで、この80周年の節目に、本協会の発展を祝うとともに「のじぎく兵庫国体」の成果を継承し、さらなる飛躍に向け今後一層の努力を続けることを内外に広くアピールするために、記念事業を実施する。

(イ) 事業内容

① 記念誌の発刊

発刊時期：平成23年3月31日（予定）

内 容：体育協会80年のあゆみ【2000～2010年】

様 式：A4 260ページ 1000冊

② 記念特別表彰

事 業 名：「(財)兵庫県体育協会創立80周年記念特別表彰」

期 日：平成22年12月5日（日）「創立80周年記念式典」

場 所：兵庫県公館

内 容：特別優秀指導者（選手）賞
特別体育功労賞

③ 記念講演（記念式典・祝賀会）

事 業 名：「(財)兵庫県体育協会創立80周年記念式典（講演）」
「(財)兵庫県体育協会創立80周年記念祝賀会」

期 日：平成22年12月5日（日）

場 所：式典（県民ホール）祝賀会（兵庫県公館）

参 加 者：県会議員、県、県教育委員会、加盟団体

2 兵庫県スポーツ少年団事業

(1) 事業の内容

次代を担う健全なこころとからだを持った青少年の健全育成に資するため、スポーツ少年団の育成及び活性化を図るとともに、各種大会・講習会の開催及び派遣等の事業を実施する。

(2) 重点目標

- ① 団員が、自ら総合的な健康・体力づくりを図り、生涯スポーツの基礎が身につくようスポーツ大会や交流大会を計画的に開催する。

- ② 各種講習会及び研修会等を通じて、指導者・育成母集団及びリーダーを育成するとともにその資質向上を図る。
- ③ 団員が、スポーツ大会、交流大会及び国際交流活動等に参加することにより、団員相互の交流を深め、仲間意識・連帯感及び国際感覚を持った人材の育成を図る。
- ④ 地域における青少年の健全育成の核としてのスポーツ少年団を未加盟市町に結成するための普及啓発を図り、さらなる加入を促進する。

(3) 具体的な事業内容

ア 各種大会開催事業

青少年の健全育成と生涯スポーツの基礎を身に付けるため、各種スポーツ大会を開催する。

事業名	対象	実施時期	場所
兵庫県スポーツ少年大会	団員・リーダー	7/17～19	エコミール加美 南但馬自然学校
ジュニアリーダー養成講習会	団員	12/18～19	高砂市青年の家
兵庫県総合競技大会	指導者・団員	12/5・11・12	県立武道館他
兵庫県交歓大会	指導者・団員	5～2月	県内各地
第33回全国スポーツ少年団 剣道交流大会	指導者・団員	3/25～27	県立武道館

イ 指導者等養成事業（一部日体協補助事業）

質の高い指導者やリーダーを育成するため、講習会等を実施する。

事業名	対象	実施時期	場所
スポーツリーダー養成講習会兼 認定員養成講習会	指導者	1/15～16・ 1/29～30	姫路市 尼崎市
リーダー会育成事業	県リーダー会	4～3月	兵庫県民会館他

ウ 国際交流活動事業

日本・ドイツ両国間で指導者・団員の国際交流を実施し、互いの国際理解を深める。

事業名	対象	実施時期	場所
日独スポーツ少年団	受入	7/30～8/4	神戸市
同時交流事業	派遣	7/20～8/11	ドイツ連邦共和国

エ 表彰事業（補助事業）

スポーツ少年団に功績のあった市町及び指導者を表彰する。

事業名	対象	実施時期	場所
日本スポーツ少年団顕彰事業	団・指導員		

県スポーツ少年団功労者表彰	指導者	12/5	県立武道館
---------------	-----	------	-------

オ 派遣事業（補助事業）

スポーツ大会に指導者や団員を派遣する。

事業名	対象	実施時期	場所
全国スポーツ少年大会	指導者・団員	7/31～8/3	島根県
近畿スポーツ少年大会	指導者・団員	8/20～8/22	大阪府
全国スポーツ交流大会	団員	8～3月	北海道他
近畿スポーツ交流大会	団員	7～1月	和歌山県他

カ 市町スポーツ少年団活動事業

市町スポーツ少年団活動の活性化を図るため、交流会・研修会等を実施する。

事業名：市町スポーツ少年団活動事業

対象：団員、指導者または母集団

実施時期：5～3月

3 学校給食事業

(1) 事業の内容

学校給食法（昭和29年法律第160号）に基づき学校給食を行う学校及び学校給食共同調理場等に対し、安全、良質、かつ低廉な学校給食用物資を供給するとともに、学校給食の普及充実に図るため、学校給食に関する研究会、講習会等を開催し、また、学校給食用物資の研究開発、学校給食関係情報の収集及び提供、食品検査等の事業を実施する。

(2) 重点目標

- ① 食用米の基準を超えるカドミウム含有米を流通させたことを反省し、これまで以上に安全で安心な学校給食用物資の供給に努めることとし、衛生管理の徹底、食品検査の強化を図る。
- ② 食育を支援するため、兵庫県が実施する食育推進事業と連携を深めるとともに、地産地消の取組を推進する。
- ③ 学校給食の普及充実に図るため、魅力のある講習会・研究会等を開催するとともに、物資情報等を積極的に提供し、学校給食が円滑に実施できるよう支援する。
- ④ 学校栄養職員等の業務の合理化を支援するため、「学校給食用栄養管理システム」の普及拡充を図る。

(3) 具体的事業内容

ア 学校給食用物資の供給事業

(ア) 安全・安心に配慮した物資の供給

- ・「学校給食用物資登録申請書」により、物資の安全性を確認し、安全を証明された物資を取り扱う。
- ・各関係団体と連携を取り、地場産物の供給に努めるとともに、地場産物を使用した食品を開発する。
- ・自社取扱品の細菌検査、鮮度検査、異物検査を実施するとともに、市町から依頼された細菌検査等の簡易な検査についても無料で実施する。
- ・米穀については、検査方法を見直した上で、カドミウム・残留農薬等検査を実施するとともに、小麦粉については残留農薬検査を実施する。
- ・一般物資についても、残留農薬検査を実施するとともに必要に応じて、アレルギー検査を実施する。

(イ) 低廉で安定した物資の供給

- ・県内同一価格で供給する。
- ・精米及び小麦粉については、県下の需要量を取りまとめ、年間を通じて低廉な価格で安定的に供給する。
- ・一般物資についても、需要量を取りまとめることによりスケールメリットを生かせる商品（みかん缶、たけのこ缶等）を取り扱う。
- ・近畿地区学校給食会においても共同購入（ショートニング、砂糖、みかん缶等5品目）を推進し、低廉な価格での供給に努める。

イ 学校給食の普及充実事業

栄養教諭・学校栄養職員等の専門的知識を深め、学校給食を豊かなものにするため、地場産物を活用した講習会・研修会を実施する。

(ア) 講習会の開催

事業名	対象	実施時期
学校給食調理講習会	調理従事者	7月(2回)
肢体不自由教育給食関係職員調理講習会	特別支援学校等関係者	7月
学校給食用コッペパン実技講習会	栄養教諭・学校栄養職員	8月(2回)

(イ) 研究会の開催

事業名	対象	実施時期	場所
学校給食用炊飯委託業者研究会	学校給食用炊飯委託業者	8月	センター
物資研究会	学校給食関係者	7・8月	神戸市・姫路市
栄養教諭・学校栄養職員研究会	栄養教諭・学校栄養職員	11月	未定

ウ 食育支援事業

「地産地消」の取組を通して児童生徒に地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めるとともに、栄養教諭等への研修・講習会等を通じて望ましい食習慣を形成するなど、国や県が進めている教育の一環としての食育の推進機関として役割を担っていく。

(ア) 実技講習会の開催

事業名	対象	実施時期	場所
お魚講習会等	児童・生徒・教諭	6月～11月	学校等
ごはん塾	児童・生徒・教諭・PTA	年3回	学校等

(イ) 学校給食を活用した食育推進事業の開催

食育を推進するための実践研究校（食育推進校10校）を指定し、食育の充実を図る。

(ウ) その他

- ・食育指導教材（レプリカ・ビデオ・図書等）の無料貸し出し
- ・「兵庫の学校給食だより」の発行（年3回）

（参考資料）

学校給食実施状況（平成21年5月1日現在）

種別 校種	完全給食		ミルク給食(含補食)		合計	
	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数	学校数(実施率)	児童生徒数(実施率)
公立小学校	797校	318,571人	7校	883人	804校(99.8)	319,454人(99.9)
公立中学校	180	62,215	110	48,593	290(81.7)	110,808(75.8)
公立特別支援学校	39	4,151	-	-	39(95.1)	4,151(96.4)
夜間定時制高等学校	5	797	23	2,855	28(100.0)	3,652(100.0)
国立小学校	4	1,626	-	-	4(100.0)	1,626(100.0)
国立中学校	1	322	-	-	1(25.0)	322(33.8)
国立特別支援学校	1	58	-	-	1(100.0)	58(100.0)
私立小学校	1	215	-	-	1(10.0)	215(5.5)
私立中学校	-	-	-	-	-(-)	-(-)
計	1,028	387,955	140	52,331	1,168(91.0)	440,286(90.0)
前年度比率	99.7%	100.6%	99.3%	99.4%	99.7%	100.5%

（注）兵庫県教育委員会資料 平成21年度「学校給食の現況」による。

4 公の施設の管理運営事業

兵庫県が設置した、体育・スポーツ施設を統括的かつ効果的に運営するため、県立海洋体育館や県立総合体育館等、県民すべてを対象とした健康づくり及び文化の高揚を目的とした文化・体育施設の管理運営にかかる指定を受け、各種事業を実施する。

また、指定管理者制度への対応として、NPOや民間事業者等と積極的な協働を図るなど、現在、指定されている施設に応募する。

(受託施設)

兵庫県立海洋体育館

兵庫県立総合体育館

兵庫県立文化体育館

兵庫県立円山川公苑

兵庫県立武道館

【1】兵庫県立海洋体育館管理運営事業

(1) 事業の内容

兵庫県立海洋体育館の設置及び管理に関する条例（昭和59年兵庫県条例第14号）に基づき、県教育委員会から兵庫県立海洋体育館（所在地・芦屋市浜風町）の管理運営にかかる指定管理者の指定を受け、事業を実施する。

(2) 重点目標

- ① 海洋スポーツの振興を通じ、青少年の健全育成並びに県民の健康づくりの推進に努める。
- ② 事故防止に努め、利用者にとって、楽しく安全に活動できる場を提供し、兵庫県における海洋スポーツの拠点となるよう努める。
- ③ ヨット・カヌー等各種講座や指導者養成講座を積極的に開催し、生涯スポーツとして、その普及・振興に努めるとともに、安全への対応と海のマナーの徹底を図る。
- ④ 関係機関・関係団体と連携し、海洋スポーツの選手強化事業を支援する。

(3) 具体的事業内容等

ア 指導者養成研修

事業名	対象・定員	実施時期
カヌー指導者研修会	学校・社会体育関係者 20人	5月

イ スポーツ教室

教室名	対象・定員	実施時期
セーリング理論	高校生以上 各10人程度	5月～8月(6期)
初心者ヨットスクール		

・3日セーリング	高校生以上	各10人	5月～9月(8期)
初心者カヌースクール	中学生以上	各20人	6月・7月(2期)
親子カヌー教室	親子(小学3年生以上)	各30人	7月・8月(2期)
親子ヨットチャレンジ	親子ペア(小学3年生以上)	各7組	7月・8月(4期)
マンツーマンヨットスクール	初心者ヨットスクール修了者	各5人	7月・9月(2期)
半日体験セーリング	高校生以上	2人～/1回	8月～9月(随時)

ウ その他

教室名	対象・定員	実施時期
海洋クラブスクール	初心者ヨットスクール修了者 各10人	6月～10月(5期)
子どもヨット体験	小学5年以上・中学生 2人～/1回	7月～8月(随時)
子どもヨットチャレンジ	子どもヨット体験修了者 4人	8月(2期)
子どもカヌースクール	小学3年以上・中学生 2人～/1回	7月～8月(随時)
体験カヌースクール	高校生以上 2人～/1回	8月～9月(随時)
シルハターヨット体験	60歳以上 2人～/1回	9月～10月(随時)
シルハターカヌースクール	60歳以上 2人～/1回	9月～10月(随時)

事業名	対象・定員	実施時期
スペシャルヨットクリニック	置艇者 8人	5月
加・環境学習 親子体験教室	小学3年生以上・中学生とその親 30人	5月
はなまるカヌースクール	小学3年生以上・中学生 10人	7月
教員10年経験者カヌー・ヨット研修会	教員10年経験者カヌー研修 15人	8月
	教員10年経験者ヨット研修 6人	8月
海洋体育館無料開放DAY「海体祭」	海洋体育館利用者・地域住民等	10月
ウィンタークルージング	親子及び一般 10人/1回	10月～3月(随時)
セーリングシミュレーション教室	高校生以上 1人～/1回	11月～3月(随時)

(4) 本年度利用見込人員(延人員)

貸艇利用	16,000人
置艇利用	36,000人
講習会等	550人
研修室等	7,450人
合計	60,000人

【2】兵庫県立総合体育館管理運営事業

(1) 事業の内容

財団法人兵庫県体育協会は、日本管財株式会社を構成団体とする共同事業体を構成し、兵庫県立総合体育館の設置及び管理に関する条例（昭和60年兵庫県条例第21号）に基づき、県教育委員会から兵庫県立総合体育館（所在地：西宮市鳴尾浜）の管理運営にかかる指定管理者の指定を受け事業を実施する。

(2) 重点目標

- ① 健康で元気で活動的な県民の育成をめざす中核的施設として、体育・スポーツ、文化、健康づくりなど、元気づくりにかかわる多彩な事業を積極的に展開し、「いつでも・だれでも・気軽に」利用できる公民協働による活力ある館づくりを行う。
- ② 利用者の多様なニーズに対応した高品質なサービスの提供を目指し、普段から利用者とのコミュニケーションを大切にするとともに、アンケート等による意見聴取を随時行い、利用者の要望等に迅速に対応できるように努める。
- ③ 公共性・公平性の確保と法令遵守のもと、ホスピタリティサービスの向上に努め、接客マナー研修と定期的な接客好感度チェックを実施し、常に学習する組織の実現を図り、職員の資質向上に努める。
- ④ 定期巡回と施設・設備、用具の安全点検を励行するとともに、様々なリスクに対応できる高いレベルでのリスクコントロール能力を発揮できるよう職員研修による安全管理意識の向上に努める。また、緊急時の対応方法を熟知し、利用者の安全管理に万全を期する。

(3) 具体的事業内容

ア 指導者養成講座

講座名	対象・定員	実施時期
こどもがよろこぶ運動遊び2講座	保育士、幼小教員等 各回150人	5/23・8/1
運動会のためのプログラムづくり講座	保育士、幼小教員等 80人	5/30
ダンスに役立つ動き講座	体育・スポーツ指導者等 80人	6/19
スポーツ事故防止のためのテーピング講座	学校等の教員、スポーツ指導者等 50人	7/11
スポーツマッサージ指導者講座	体育・スポーツ指導者等 50人	9/12
ジュニアスポーツ指導者講座	ジュニアスポーツ指導者等 50人	10/9
トレーニング指導者講座	体育・スポーツ指導者等 50人	10/24
シニアのためのスポーツ指導者講座	体育・スポーツ指導者等 50人	11/28
合計 [9]	710人	

イ ウェルネス&フィットネスプログラム

プログラム名	対象・定員	実施時期
フィジカルフィットネスプログラム		
幼児リズム運動	3歳児 各期25人	5～1月（2期）
なかよし体操	4歳児 各期30人	5～2月（4期）

幼 児 体 操	5歳児 各期30人	5～2月（4期）
小 学 生 バ ド ミ ン ト ン	小学4～6年生 各期20人	5～1月（2期）
の び っ こ 体 操	小学1～2年生 各期30人	5～2月（4期）
小 学 生 体 操	小学3～6年生 各期30人	5～2月（4期）
げ ん き ッ ズ 野 球	5歳～小学6年生各期20人	5～2月（4期）
キ ャ ッ ツ ヒ ッ プ ホ ッ プ ダ ン ス	小学生1～6年生各期30人	5～2月（3期）
気 功 A	一 般 各期35人	5～2月（2期）
気 功 B	一 般 各期35人	5～2月（2期）

フ ィ ジ カ ル フ ィ ッ ト ネ ス プ ロ グ ラ ム	対 象 ・ 定 員	実 施 時 期
へ ル シ ー ア ッ プ	一 般 各期30人	5～2月（2期）
健 康 ヨ ガ	一 般 各期40人	5～1月（2期）
フ レ ッ シ ュ バ ド ミ ン ト ン	一 般 各期40人	5～1月（2期）
フ レ ッ シ ュ 卓 球	一 般 各期30人	5～1月（2期）
初 心 者 バ ド ミ ン ト ン	一般初心者 各期20人	5～2月（2期）
ボ ク シ ン グ エ ク サ	一 般 各期35人	5～2月（2期）
室 内 ゴ ル フ	一 般 各期20人	5～2月（3期）
バ ド ミ ン ト ン	一 般 各期45人	5～2月（4期）
卓 球	一 般 各期35人	5～2月（4期）
エ ア ロ ビ ク ス	一 般 各期45人	5～2月（4期）
さ わ や か A	高齢者 各期35人	5～2月（4期）
さ わ や か B	高齢者 各期35人	5～2月（4期）
女 性 の た め の ピ ラ テ ィ ス	一般女性 各期30人	5～2月（4期）
キ ャ ッ ツ ・ チ ャ レ ン ジ	幼児・小学生 各回30人	5～2月（4回）
キ ャ ッ ツ ・ ジ ュ ニ ア ス ポ ー ツ 塾	小～中学生 各回30人	5～2月（6回）
コ ン ビ ニ エ ク サ サ イ ズ	希望者 計30人	5～2月（週3回）
骨 盤 ダ イ エ ッ ト	一 般 各期30人	5～2月（4期）
合 計 [28]	2,680人	

メ ン タ ル フ ィ ッ ト ネ ス プ ロ グ ラ ム	対 象 ・ 定 員	実 施 時 期
健 康 和 太 鼓 入 門 編	小～一 般 各期30人	5～2月（2期）
さ わ や か 囲 碁	一 般 各期20人	5～2月（2期）
さ わ や か 将 棋	一 般 各期20人	5～2月（2期）
清 水 流 絵 手 紙	一 般 各期30人	5～2月（3期）
合 計 [4]	230人	

食育プログラム	対 象・定 員	実 施 時 期
子どものための食育プログラム	幼児系教室・小学生系教室の 保護者及び一般各回30人	5～2月 (2回)
シニアのための食育プログラム	さわやか受講者 他 各回30人	5～2月 (2回)
アスリートのための食育プログラム	中～高校生 他 各回30人	5～2月 (1回)
合 計 [3]	150人	

ウ 健康・トレーニングステップアップメニュー

事 業 名		対 象	実 施 時 期
健康・トレーニング処方	メ デ ィ カ ル チェック	希望者	第1火・第3水
	体 力 測 定	〃	随 時
	新 体 力 テ ス ト	〃	〃
スポーツ選手 サポートシステム	最 大 筋 力 の 測 定	〃	〃
	栄 養 診 断 指 導	〃	〃
トレーニング指導	初 心 者 ト レ ー ニング 指 導	〃	〃

エ 健康体力づくり相談事業

事 業 名	対 象	実 施 時 期
スポーツ医事・健康相談（スポーツ内科）	希望者	第1火曜日
スポーツ医事・健康相談（スポーツ整形外科）	〃	第3水曜日
ス ポ ー ツ 健 康 相 談	〃	随 時

オ 体育の日／スポーツの集い

実施時期：10月11日（月・祝）

内容：バドミントン・卓球・トランポリン・カローリング・ビームライフル
健康絵画コンクール等

カ その他

事 業 名	対 象・定 員	実 施 時 期
サマースクール「チャレンジ・ザ・スポーツ」	小学3～6年生 30人	7/27～7/28
トライやる・ウィーク（3校）	中学2年生 10人	5月
要覧の発行		5月
情報マガジン	館利用者、バンク登録者	年3回

(4) 本年度利用見込人員（延人数）

個人利用 9,000人
 専用利用 350,000人（1,800団体）
 宿泊利用 20,000人
 受講人員 14,000人

その他	7,000人
合計	400,000人

【3】兵庫県立文化体育館管理運営事業

(1) 事業の内容

財団法人兵庫県体育協会グループは、財団法人兵庫県体育協会を代表団体に、財団法人神戸YMCAと日本管財株式会社を構成団体とする共同事業体を構成し、「兵庫県立文化体育館の設置及び管理に関する条例（昭和60年兵庫県条例第13号）」に基づき、“健康文化の創造”をコンセプトに、県教育委員会から兵庫県立文化体育館（所在地・神戸市長田区蓮池町）の管理運営にかかる指定管理者の指定を受け事業を実施する。

(2) 重点目標

① 健康文化の創造

元気で活動的な県民の育成をめざす中核的施設として、スポーツや芸術文化活動などの元気づくりを健康文化活動として捉え、(ア)魅力ある館づくり (イ)元気な人づくり (ウ)みんなで地域づくりを基調とし、高品質なサービスの提供や、活力ある地域づくりを実現する施設運営を実現する。

② 公共性・公平性の確保

県民のライフスタイルの多様化や勤労者をはじめ利用者ニーズに対応するため、予約制などの利用者サービスの一層の向上を図り、平成20年度から実施した開館日・開館時間の拡大及びリーズナブルな利用料金、講座料金の設定などにより、更に利用者の拡大を図る。

③ 健康文化講座の拡充

健康文化講座（(ア)脳や体を活性化する講座(イ)脳や体の機能を回復する講座 (ウ)ファミリーサポート講座）について、更なる実践的展開を図る。また、生涯学習、健康スポーツ、芸術文化事業をはじめ、施設・設備の快適環境の維持など、共同事業体としての相乗効果を発揮し、ソフト・ハード両面にわたる健康文化事業が展開できる運営を実践する。

④ 公民連携・協働による自主事業の展開

健康文化活動の普及、地域への社会貢献の一環として、学校教育活動や地域スポーツクラブ等への支援、健康文化フェスティバルの開催など、健康文化講座と連携した多彩な自主事業を展開する。

⑤ 安全・安心な施設の実現

施設・設備の保守点検の徹底、不良箇所の早期発見・早期対応、スタッフ巡回や注意喚起等による安全確保に努めるとともに、緊急時の対応マニユ

アルや安全衛生管理マニュアル等を活用し資質向上を図る。

(3) 具体的事業内容

ア 健康文化講座

① 脳や体を活性化する講座

(ア) 脳を活性化する講座

講 座 名	対象・定員	実施時期
人物デッサン	一 般 各期20人	4～3月（3期）
洋画入門	一 般 各期20人	4～3月（3期）
書道	一 般 各期20人	4～3月（3期）
実用書道	一 般 各期20人	4～3月（3期）

講 座 名	対象・定員	実施時期
絵手紙(水・午前)	一 般 各期20人	4～3月（3期）
絵手紙(水・午後)	一 般 各期20人	4～3月（3期）
水墨画	一 般 各期20人	4～3月（3期）
木彫り(午前)	一 般 各期20人	4～3月（3期）
木彫り(午後)	一 般 各期20人	4～3月（3期）
茶道	一 般 各期20人	4～3月（3期）
フレッシュ&プリザーブド・フラワーアレンジメント	一 般 各期20人	4～3月（3期）
囲碁入門	一 般 各期20人	4～3月（3期）
英会話初級	一 般 各期20人	4～3月（3期）
英語で外国人と交流しよう!	一 般 各期20人	4～3月（3期）
大正琴	一 般 各期20人	4～3月（3期）
楽しく歌う童謡・唱歌	一 般 各期40人	4～3月（3期）
ときめき青春歌	一 般 各期40人	4～3月（3期）
女声コーラス	女 性 各期40人	4～3月（3期）
写真クラブ	一 般 各期20人	4～3月（3期）
詩吟入門	一 般 各期20人	4～3月（3期）
初めてのウクレレ	一 般 各期20人	4～3月（3期）
初めてのハーモニカ	一 般 各期20人	4～3月（3期）
ボイストレーニング	一 般 各期20人	4～3月（3期）
合 計 [23]	一 1,560人	

(イ) 体を活性化する講座

講 座 名	対象・定員	実施時期
ラテンエクササイズ & ストレッチ	一 般 各期30人	4～3月 (3期)
エアロ&パワーヨガ	一 般 各期40人	4～3月 (3期)
リズムトレーニング	一 般 各期30人	4～3月 (3期)
楽しいアクアビクス	一 般 各期40人	4～3月 (3期)
ボディコンディショニング アクア	一 般 各期30人	4～3月 (3期)
中高年のための バランスアクアビクス	一 般 各期40人	4～3月 (3期)
サイズダウン・エクササイズ	一 般 各期30人	4～3月 (2期)
ヨガ健康(月)	一 般 各期25人	4～3月 (2期)
ヨガ健康(木)	一 般 各期25人	4～3月 (3期)
ヨガ健康(土・A)	一 般 各期25人	4～3月 (3期)
ヨガ健康(土・B)	一 般 各期25人	4～3月 (3期)
太極拳(火)	一 般 各期40人	4～3月 (3期)
太極拳(水)	一 般 各期40人	4～3月 (3期)
成人水泳(火・午前)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)
成人水泳(火・夜間)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)
成人水泳(金・午前)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)
成人水泳(金・夜間)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)
サーキットボクシング	一 般 各期25人	4～3月 (2期)

講 座 名	対象・定員	実施時期
卓球(月)	一 般 各期25人	4～3月 (2期)
卓球(火)	一 般 各期25人	4～3月 (3期)
卓球(水)	一 般 各期25人	4～3月 (3期)
卓球(木)	一 般 各期25人	4～3月 (3期)
卓球(金)	一 般 各期25人	4～3月 (3期)
らくらく健美ダンス	一 般 各期30人	4～3月 (3期)
楽しいフォークダンス	一 般 各期40人	4～3月 (3期)
ステキにフォークダンス	一 般 各期40人	4～3月 (3期)
社交ダンス初級(水)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)
社交ダンス中級(水)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)

社交ダンス中級(金)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)
自力整体	一 般 各期25人	4～3月 (3期)
合 計 [30]	— 2,955人	

② 脳や体の機能を回復する講座

(ア) メタボリック解消アクションプラン

講 座 名	対象・定員	実施時期
生活習慣病 (メタボ) 予防コース	体重85cm以上の人 各期20人	4～3月 (3期)
合 計 [1]	— 60人	

(イ) いきいき暮らそう骨太プラン

講 座 名	対象・定員	実施時期
いきいき水中運動	一 般 各期30人	4～3月 (3期)
水中ウォーキング	一 般 各期25人	4～3月 (2期)
水と陸のウォーキング(火)	一 般 各期25人	4～3月 (3期)
水と陸のウォーキング(木)	一 般 各期30人	4～3月 (3期)
健康水泳(月) (50歳以上)	一 般 各期45人	4～3月 (2期)
健康水泳(木・午前) (50歳以上)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)
健康水泳(木・午後) (50歳以上)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)
健康水泳(土) (50歳以上)	一 般 各期45人	4～3月 (3期)
シルバー体操(火・A) (60歳以上)	一 般 各期30人	4～3月 (3期)
シルバー体操(火・B) (60歳以上)	一 般 各期30人	4～3月 (3期)
シルバー体操(金) (60歳以上)	一 般 各期30人	4～3月 (3期)
合 計 [11]	— 1,070人	

③ ファミリーサポート講座

(ア) 乳幼児親子プログラム

講 座 名	対象・定員	実施時期
キッズ&パパ・ママスイミング	1歳6ヶ月～3歳児と親 各期15組	4～3月 (3期)
親子で体操	1歳～就園前児と親 各期20組	4～3月 (3期)
合 計 [2]	— 105組	

(イ) 子ども自立支援プログラム

講座名	対象・定員	実施時期
えんぴつくらぶ	幼稚園年中・年長組 各期12人	4～3月(3期)
書道くらぶ	小学生 各期20人	4～3月(3期)
子どもバレエA	満4歳～小1年 各期25人	4～3月(3期)
子どもバレエB	小1～3年 各期25人	4～3月(3期)
子どもバレエC	小3～6年 各期25人	4～3月(3期)
キッズストリートダンス(初心者小学生)	小低学年 各期25人	4～3月(3期)
キッズストリートダンス(経験者小学生)	小低学年 各期25人	4～3月(3期)
キッズストリートダンス(小学生ガールズ)	小学生以上女子 各期25人	4～3月(3期)
将棋クラブ	小学生 各期25人	4～3月(3期)
幼児体操	満4歳以上 各期30人	4～3月(3期)
幼児水泳(月)	満4歳以上 各期30人	4～3月(2期)
幼児水泳(水)	満4歳以上 各期30人	4～3月(3期)
幼児水泳(木)	満4歳以上 各期30人	4～3月(3期)
幼児水泳(金)	満4歳以上 各期30人	4～3月(3期)
小学生水泳(月)	小学生 各期60人	4～3月(2期)
小学生水泳(水)	小学生 各期60人	4～3月(3期)
小学生水泳(木)	小学生 各期60人	4～3月(3期)
小学生水泳(金)	小学生 各期60人	4～3月(3期)
小学生水泳(土)	小学生 各期60人	4～3月(3期)
小学生柔道	小学生 各期20人	4～3月(3期)
小学生剣道	小学生 各期20人	4～3月(2期)
KIDS チアリーディング	幼稚園年長～小3年 各期20人	4～3月(3期)
合計 [22]	— 2,041人	

(ウ) 親子環境学習プログラム

講座名	対象・定員	実施時期
文体地球学セミナー 「丹波竜の今」	一般及び親子 各期50人	5～7月 3回
合計 [1]	— 150人	

イ 自主事業

① イベントや講演会

事業名	対象・定員	実施時期
ひょうご考古学セミナー	一般 1回 50人	5～2月 (10回)
健康文化を考える講演会	一般 1回 100人	年間 1回
文体映画シアター	一般	年間 1回
健康文化フェスティバル	一般・受講生	年間 1回
スポーツ館無料開放事業(こどもの日)	一般	年間 1回
スポーツクラブ21地域交流コンベンション	長田区スポーツクラブ21等	年間 1回
地域オープンプログラム	一般	年間 1回
多世代交流プログラム	蓮池小学校区の住民	年間 1回

② 医事相談等

(ア) 医事相談

事業名	対象	実施時期
医事相談 (内科)	一般 希望者	第1日曜日
医事相談 (整形外科)	一般 希望者	第3水曜日
スポーツ医事相談 (整形外科)	小中学生 希望者	第3水曜日

(イ) 健康体力相談室

事業名	対象	実施時期
体力づくり、健康維持、筋力トレーニング、シェイプアップ、食事等	一般 希望者	希望日
スポーツ障害等(プライベートレッスン付)	一般 希望者	希望日

③ その他事業

事業名	対象	実施時期
アートギャラリー「文体」(無料)	学校等	通年

(4) 本年度利用見込人員 (延人員)

専用利用	500,000人 (7,730団体)
個人利用	100,000人
講座	66,000人
その他	14,000人
合計	680,000人

【4】兵庫県立円山川公苑管理運営事業

(1) 事業の内容

兵庫県立円山川公苑の設置及び管理に関する条例(昭和62年兵庫県条例第27号)

に基づき、県教育委員会から兵庫県立円山川公苑（所在地・豊岡市小島）の管理運営にかかる指定管理者の指定を受け事業を実施する。

（２）重点目標

① 多様な事業等の展開

- ア 子どもから高齢者までが文化、スポーツ、レクリエーションに楽しく参加できるように努める。
- イ 各種の事業を初心者から上級者まで、幅広く利用者が満足できるように努める。
- ウ 学校との連携を深め、自然学校をはじめ、夏のボート、冬のスケートと多様な体験活動が出来るように努める。
- エ 北近畿唯一の屋外スケート場を活用して地域クラブを育成・支援し、地域活動の振興に寄与する。
- オ 美術館の少ない但馬にあって、県民のニーズにあった企画展の開催に努める。

② 積極的な広報活動

- ア インターネットを積極的に活用した広報を展開する。
- イ 各市町観光協会を通じ、C. S. R 施設としての広報に努める。
- ウ 新聞社、雑誌社、放送局との連絡を一層密にする。
- エ 学校、子ども会、旅館、施設等団体へ広報を拡充する。
- オ 近隣施設との広報提携をはかり、相互に利用者拡充を図る。
- カ 「円山川公苑サポーターの会」会員対象に、メールを活用した広報を展開する。

③ リピーターの増加

各種教室、講座、一般利用による来苑者に対し、丁寧な指導・対応により、再来苑者（リピーター）の増加に努める。

④ 施設、環境の整備

来苑者が、美しい自然環境の中で安全に活動できるよう、整備美化に努める。また、「円山川公苑サポーターの会」会員による環境整備活動を実施する。

⑤ 安全対策の徹底

定期的に訓練を実施し、災害発生時等緊急時の対応策を職員全員が熟知するとともに、施設、設備、用具等の安全点検整備を励行する。

⑥ 開苑日の拡大

県民のニーズに伴い、繁忙期である5月1日から10月末日までを無休とする。また、年末12月30日を開苑する。

（３）具体的事業内容

① 文化事業

ア 美術館展覧会

展覧会名	開催時期
所蔵作品展	空調工事のため 期日は調整中
「安曇野スタイル」-美術館10館のコレクションから見る旅情-	
「Borderess Art」-感性の表出-	
ドウシャン・カーライの超絶絵本とプラチスラヴァの作家たち	
合計〔4〕	

イ 美術・ワークショップ

事業名	対象・定員	開催時期
2009美術教室受講者作品展	美術教室受講者	4月上旬
基礎から始めるデッサン	高校生以上 18名程度	6月～10月 12回
はじめての日本画	高校生以上 10名程度	6月～11月 12回
さあ、挑戦！日本画制作	高校生以上 8名程度	8月～12月 8回
はじめての油彩画	高校生以上 10名程度	8月～1月 12回
さあ、挑戦！油彩画制作	高校生以上 8名程度	10月～1月 8回
ボーダレスアートワークショップ <企画展連動型> 題未定	20名程度	8月中旬
「School Art 高校芸術in但馬」& 「全但高校美術・書道教員展」	但馬内の高校生及び 全但高校美術・書道教員	2月
〔合計8〕	76名	

② スポーツ事業

ア カヌー

事業名	対象・定員	開催時期
円山川・楽々浦カヌーツアー	大人又は親子・各期10名程度	7月下旬、8月中旬、9月下旬（3期）
円山川カヌースクールレベル1	大人・各期15名程度	5月上旬、7月中旬(2期)
円山川カヌースクールレベル2	大人・各期15名程度	9月上旬、10月上旬(2期)
ファミリーカヌースクール	子どもとその保護者 各期15名程度	5月上旬、8月中旬(2期)
体験！カヌーレッスン	小学生以上	8月上旬、9月中旬、10月上旬

	各期各部10名程度	(1期半日6期開催)
山陰海岸シーカヤックツアー	大人・各期10名程度	7月下旬、8月上旬(2期)
円山川・楽々浦カッター 自然体験ツアー	大人又は親子グループ 大人7名以上	4月～11月
団体体験プログラム	小学生以上10名以上のグループ	4月～11月
円山川公苑自然学校 カヌー・カッター体験プログラム	小学校自然学校団体	4月～11月
円山川公苑自然学校 山と水辺の環境体験プログラム	小学校自然学校団体	4月～11月
円山川公苑カップ 第13回カヌーポロ大会	一般・15チーム(150人)	7月上旬(2日間)
合計〔11〕	400名	

イ 水泳教室

事業名	対象・定員	開催時期
くらげコース	就学前2年以内の幼児・15名程度	7月～8月(6日間)
まんぼうコース	小学生・15名程度	7月～8月(6日間)
合計〔2〕	30名	

ウ アイススケート

事業名	対象・定員	開催時期
アイススケート団体無料レッスン	一般団体	11月下旬～3月中旬
アイススケート初心者個人レッスン	一般	11月下旬～3月中旬
ペンギンコース	就学前1年以内の幼児と小中学生 各期15名程度	11月下旬～2月下旬 (5期)
シロクマコース	就学前1年以内の幼児と小中学生 35名程度	11月下旬～3月上旬 (約15日程度)
アイススケートリンク オープニングイベント	一般(300人)	11月下旬
アイススケートリンク レディースデイ	高校生以上の女性	12月下旬、2月上旬 (2日間)
円山川公苑カップ 第19回兵庫 Jr. アイスホッケー大会	県アイスホッケー6チーム 連盟登録チーム(200人)	11月下旬
合計〔7〕	610名	

エ その他

事業名	対象・定員	開催時期
-----	-------	------

スポーツキッズ レギュラー	就学前1年以内の幼児と小学1年生 25名程度	通年 (15日間)
スポーツキッズ アカデミー	小学2～4年生 25名程度	通年 (18日間)
スポーツキッズ サッカーコース	就学前1年以内の幼児～小学4年生 30名程度	4月～8月 (18日程度)
スポーツキッズ インラインコース	就学前1年以内の幼児～大人 AM(1回終了コース)各期15名	4月下旬～6月下旬 (1期1日5期開催)
	PM(会員コース)20名	4月下旬～5月中旬 (1期5日開催)
スポーツキッズ スキーコース	就学前1年以内の幼児～小学6年生 各期45名程度	1月下旬 2月中旬 (2期)
シュノーケリング 初心者レッスン	小学生4年～大人・20名程度	7月上旬、下旬(2日間)
円山川公苑カップ 第19回但馬少年サッカー大会	但馬少年サッカー協会登録クラブ 18チーム (300人)	10月下旬 (2日間)
インラインスポーツコート	一般	3月～11月
合計 [9]		780名

③ その他の事業

ア 円山川公苑サポーターの会

イ クラブの育成 (但馬ホワイトベアーズ、日本海カヌークラブ)

(4) 本年度利用見込人員 (延人員)

個人利用 41,500人

専用利用 18,400人

企画展覧会 14,500人

受講人員 25,000人

その他 600人

合計 100,000人

【5】兵庫県立武道館管理運営事業

(1) 事業の内容

財団法人兵庫県体育協会は、シンコースポーツ株式会社と日本空調サービス株式会社を構成団体とする共同事業体を構成し、兵庫県立武道館の設置及び管理に関する条例（平成14年兵庫県条例第33号）に基づき、「武道の普及・振興」と「元気の創造」をコンセプトに、県教育委員会から兵庫県立武道館（所在地：姫路市西延末）の管理運営にかかる指定管理者の指定を受け事業

を実施する。

(2) 重点目標

- ア 武道の中核施設として、積極的に各種教室、講習会、大会及びイベント等を開催し、武道の普及・振興に努める。
- イ 兵庫県武道協議会との連携により、「兵庫武道祭」を開催する。
- ウ 展示・情報コーナー等を活用し、武道及びその他スポーツ・レクリエーションに関する情報の収集、整備、提供に努める。
- エ 各種関係機関及び広報機関との連携を深めるとともに、ホームページを充実させ、広報活動に努め、利用者の拡充を図る。
- オ 利用者への接遇を基本とする職員研修等を行い、職員の資質向上と利用者サービスの向上を図る。
- カ 利用者へのアンケートの実施や利用団体への継続的な意見の聴取により、利用者のニーズを把握し、利用者の満足度が高い施設を目指す。
- キ 事故・災害の発生時等緊急時の対応を熟知し、常に施設、設備、用具等の安全点検を励行するとともに、危機管理や利用者の安全管理に万全を期する。

(3) 具体的事業内容

1 武道及び健康力を高める講座

① 普及事業

(ア) 武道の技を高める講座

教室名	対象・定員	開催時期
柔道入門・親子教室	5歳～一般 10人	4～6月（1期）
剣道入門・親子教室	5歳～一般 10人	4～6月（1期）
日本拳法入門・錬成教室	小学3年生以上～一般 20人	1～3月（1期）
テコンドー入門・錬成教室	小学3年生以上～一般 20人	4～6月（1期）
少林寺拳法入門・錬成教室	小学3年生以上～一般 20人	10～12月（1期）
弓道入門・錬成教室	小学3年生以上～一般 20人	4～6月（1期）
相撲入門・錬成教室	小学3年生以上～一般 20人	10～12月（1期）

教室名	対象・定員	開催時期
なぎなた入門・女性・錬成教室	小学3年生以上～一般 各期20人	4～9月（2期）
空手道入門・女性・錬成教室	小学3年生以上～一般 各期20人	4～9月（2期）
合気道入門・女性・錬成教室	小学3年生以上～一般 各期20人	4～3月（4期）
武術太極拳入門・女性・錬成教室	小学3年生以上～一般 各期20人	4～3月（4期）
少林寺拳法入門・女性・錬成教室	小学3年生以上～一般 各期20人	4～9月（2期）
合気道入門・親子・女性・錬成教室	5歳児以上～一般 各期20人	4～9月（2期）
武術太極拳入門・親子・女性・錬成教室	5歳児以上～一般 各期20人	4～9月（2期）
合計〔14〕	—	480人

(イ) 武道が日常生活に役立つ講座

教室名	対象・定員	開催時期
護身術講座	小・中・高校生・PTCA等 各回50人	年間2回
出前護身術講座	小・中・高校生・PTCA等 各回100人	年間2回
古武道介護講座	一般・婦人会・老人クラブ等 30人	3月1回
武道を通してのしつけ講座	小・中・高校生・PTCA等 各回50人	年間2回
合計〔4〕	—	430人

(ウ) 武道が体験できるイベント

事業名	対象・定員	開催時期
兵庫武道祭	一般・武道団体等	11月3日
合計〔1〕	—	6,000人

(エ) 武道相談

事業名	対象・定員	開催時期
武道相談	希望者	希望日
合計〔1〕	—	一人

② 育成・強化事業

(ア) 武道に親しみ鍛える講座

事業名	対象・定員	開催時期
柔道教室	一般 各回15人	4～3月(4期)

事業名	対象・定員	開催時期
剣道教室	一般 各回15人	4～3月(4期)
少年柔道教室	小学3年生～高校生 各期15人	4～3月(4期)
少年剣道教室	小学3年生～中学生 各期15人	4～3月(4期)
女性柔道教室	女性 各期10人	4～3月(4期)
女性剣道教室	女性 各期10人	4～3月(4期)
剣道高段位取得対策講座	一般 30人	年間2回
小・中・高校生武道錬成会	小・中・高校生 希望者	9月1回(柔道) 1月1回(剣道)
女性交流剣道錬成会	一般女性 50人	年間1回
合計〔9〕	— 430人	

(イ) 日本武道館共催事業

事業名	対象・定員	開催時期
地域社会武道指導者研修会 (中学校武道必修化へ向けての研修会)	中学校教員・武道指導者等 —	1月2回
地方青少年武道錬成会	小・中・高校生 —	希望日
合計〔2〕	— 一人	

(ウ) 地域武道実習生受け入れ事業

事業名	対象・定員	開催時期
地域武道実習生受け入れ事業	大学生 希望者	希望日
合計〔1〕	— 一人	

(エ) 小学生武道実技研修会

事業名	対象・定員	開催時期
小学生武道実技研修会(柔道)	小学生 希望者	8月1回

合 計〔1〕	—	—	一人
--------	---	---	----

(オ) 中高生武道実技研修会

事業名	対 象・定 員	開 催 時 期
中高生武道実技研修会	中・高校生 希望者	8～3月(6日間)
合 計〔1〕	—	—

(カ) 県民道場

教室名	対 象・定 員	開 催 時 期
柔道稽古会	高校生～一般 各回20人	4～3月(4期)
剣道稽古会	高校生～一般 各回20人	4～3月(4期)
柔道少年公開指導	小学3年生～中学生 各期15人	4～3月(4期)
剣道少年公開指導	小学3年生～中学生 各期15人	4～3月(4期)
合 計〔4〕	—	280人

(キ) 兵庫寒稽古

教室名	対 象・定 員	開 催 時 期
兵庫寒稽古	希望団体 希望者	1～2月
合 計〔1〕	—	—

(ク) 寒稽古

教室名	対 象・定 員	開 催 時 期
柔道寒稽古	一般 各回20人	1月(3日間)
剣道寒稽古	一般 各回20人	1月(3日間)
柔道少年寒稽古	小学3年生～高校生 各期15人	1月(3日間)
剣道少年寒稽古	小学3年生～高校生 各期15人	1月(3日間)
合 計〔4〕	—	210人

2 健康力を高める講座

① メタボリックシンドローム講座

(ア) 有酸素プログラム

講座名	対 象・定 員	開 催 時 期
走らないエアロ	一般 各回10人	4～3月(週1回)
ステップエクササイズ	一般 各回10人	4～3月(週1回)
ボクササイズ	一般 各回10人	4～3月(週1回)
がんばるエアロ	一般 各回10人	4～3月(週2回)
かんたんステップ	一般 各回10人	4～3月(週1回)
合 計〔5〕	—	3,120人

(イ) 筋力向上プログラム

講座名	対 象・定 員	開 催 時 期
筋力向上トレーニング	一般 各回10人	4～3月(週1回)
ひきしめ体操	一般 各回10人	4～3月(週2回)
合 計〔2〕	—	1,560人

② 健康維持・増進講座

(ア)体コンディショニング運動

講座名	対象・定員	開催時期
パワーヨガⅠ	一般 各回10人	4～3月(週3回)
自力整体	一般 各回10人	4～3月(週1回)
おはようストレッチ	一般 各回10人	4～3月(週6回)

講座名	対象・定員	開催時期
ピラティス系	一般 各回10人	4～3月(週1回)
合計〔4〕	— 5,720人	

(イ)かんたんリズム体操

講座名	対象・定員	開催時期
解消エクササイズ	一般 各回10人	4～3月(週1回)
コアトレーニング	一般 各回10人	4～3月(週1回)
合計〔2〕	— 1,040人	

(ウ)高齢者運動プログラム

講座名	対象・定員	開催時期
関節痛予防運動	一般 各回10人	4～3月(週1回)
合計〔1〕	— 520人	

3 武道・文化・健康を通じて県民の元気を応援する自主事業

1 地域武道に関する講座

講座名	対象・定員	開催時期
姫路藩古武道	小学生～一般 希望者	4～3月(4期4回)
合計〔1〕	— 一人	

2 出前演武

講座名	対象・定員	開催時期
出前演武(なぎなた)	各種学校園 希望者	4～3月
合計〔1〕	— 一人	

3 楽しく健康力を高める講座

講座名	対象・定員	開催時期
MS予防改善教室	一般 各回10人	4~6, 9~12月(2期)
パワーヨガⅡ	一般 各回20人	4~6, 9~12月(2期)
介護予防運動講座	高齢者 各回10人	4~6, 9~12月(2期)
合計〔3〕	— 100人	

4 障害者運動講座

講座名	対象・定員	開催時期
-----	-------	------

チェアエクササイズ	下肢不自由者	各回10人	4~6, 9~12月(2期)
障害者柔道教室	視覚・聴覚障害者	各回10人	4~6, 9~12月(2期)
合 計 [2]	—	40人	

5 文化にふれあい親しむ事業・講座

(ア) 日本の伝統文化を継承する講座 (NPO 法人との連携)

講 座 名	対 象・定 員	開 催 時 期
青少年体験シリーズI	小・中学生 1回20人	10~1月 (1期)
日本文化体験コース	外国人・県外の方 各回10人	4~3月(4期4回)
合 計 [2]	—	60人

(イ) 芸術活動にふれあうイベント・講座

事 業・講 座 名	対 象・定 員	開 催 時 期
兵庫県立武道館フェスティバルin PEACE	一般 5,000人	3月1回
フラワーアレンジ(午後)	一般 各期15人	4~3月(4期)
フラワーアレンジ(夜間)	一般 各期15人	4~3月(4期)
合 計 [3]	—	5,120人

6 展示・情報コーナーの活用

展 示 名	対 象・定 員	開 催 時 期
日本文化展示コーナー	来館者 —	通 年
スポーツ情報コーナー	来館者 —	通 年
スポーツ博物館コーナー	来館者 —	通 年
合 計 [3]	—	—人

7 学校等との連携

(ア) 学校サポート事業

事 業 名	対 象・定 員	開 催 時 期
トライやる・ウィーク	中学2年生 5人	6月1~4日(4日間)
高校生就業体験事業	高校生 5人	希望日(4日間)
総合学習	小・中学生 希望者	希望日(1日間)
合 計 [3]	—	—人

(イ) 健康サポート事業

事 業 名	対 象・定 員	開 催 時 期
食育プログラム	小・中学生 希望者	10月1回
合 計 [1]	—	—人

(4) 本年度利用見込人員 (延人員)

専用利用 462,000人(900団体)
 個人利用 23,000人(トレーニングを含む)

主催事業	15,000人
その他	34,000人
合計	534,000人

5 健康増進施設の管理運営事業

【1】兵庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業

(1) 事業の内容

広く県民の健康増進と仲間づくりの場を提供することを目的として、兵庫県天王ダムスポーツガーデン（所在地・神戸市北区鈴蘭台東町）の管理運営事業を実施する。

(2) 重点目標

- ① 県民の健康・体力づくり及びレクリエーション施設として、積極的に各種事業を展開し、スポーツの振興に努める。
- ② 施設の整備と事業の充実を図り、会員の増加と一般利用者の利用促進に努める。
- ③ 利用者への接遇の向上、職員の資質の向上、安全管理の徹底に努める。

(3) 具体的事業内容

ア テニス大会

事業名	対象・定員	実施時期
兵庫県知事杯テニス大会	一般 256人	7/25・26
レディーステニス大会	一般女性 各16組(32人)	4/8・5/13・6/3・7/1・8/5・9/2 10/7・11/4・12/9・1/13・2/3
チャンピオン大会	各大会入賞者 20組(40人)	3/3
ナイターテニス大会	一般男性 各16人	4～3月(毎月1回)
ジュニアテニス大会	年少～中学生 128人	10/10・11
合計〔3〕	936人	

イ スポーツ教室

事業名	対象・定員	実施時期
テニス教室基礎練(平日)	一般 各10人	4～3月(4期1クラス)
テニス教室初級(平日)	一般 各10人	4～3月(4期2クラス)
テニス教室初中級(平日)	一般 各10人	4～3月(4期2クラス)
テニス教室初中級(休日)	一般 各10人	4～3月(4期2クラス)
テニス教室中級(平日)	一般 各10人	4～3月(4期3クラス)
テニス教室中級(休日)	一般 各10人	4～3月(4期1クラス)
テニス教室ジュニア	年少～ 小学4年生 各10人	4～3月(4期1クラス)

合 計〔7〕	480人
--------	------

(4) 本年度利用見込人員（延人員）

○テニス	一般利用	47,900人
	会員利用（ビジター利用含む）	4,500人
○運動場	第一グラウンド	10,200人
	第二グラウンド	4,800人
合 計		67,400人